

仕 様 書

1 名 称 大阪市議会議員補欠選挙候補者用表示物ほか

2 種類及び数量

(1) 候補者用表示物

次のものを袋（ビニール等の材質）に入れ1セットとし、計8セットとする。

・ 選挙用自動車・船舶表示物	1枚
・ 選挙用拡声機表示物	1枚
・ 乗車・乗船用腕章	4枚
・ 選挙運動（街頭演説）用腕章	11枚
・ 街頭演説用標旗	1枚

(2) 政治活動用自動車表示物 8枚

3 仕 様

(1) 様 式

各表示物の様式（規格、材質（生地）を含む。）は、別紙様式のとおりとする。

なお、記載する文字の書体は、標題は角ゴシック体、他は丸ゴシック体とする。

(2) 生地色及び刷色 ※一色刷

ア 候補者用表示物

白地に、文字及び公印の印影は_____色刷り。

イ 政治活動用自動車表示物

白地に、文字及び公印の印影は_____色刷り。

(3) 加工等

ア 公印の印影については、公印を押印した資料を提供するが、作製に必要な
くなり次第、提供した資料及び原版を速やかに本市に引き渡すこと。

イ 各表示物（街頭演説用標旗を除く）は、ひもをつけた状態で納入すること。

ウ 乗車・乗船用腕章と選挙運動（街頭演説用）腕章は、それぞれの腕章に記載
の「No.4（又は11）－ _____」部分の「－（ハイフン）」の後の空欄には、交
付枚数の内数（乗車・乗船用腕章は1～4、選挙運動（街頭演説用）腕章は1
～11）を記載した後に、それを腕章ごとにセットした上でそれぞれ帯封をし、
安全ピンを付けること。

エ 候補者用表示物及び袋のうち、6セットには候補者の届出番号（1～6の連
番）を記載すること。

オ 政治活動用自動車表示物のうち、6セットには確認団体の確認番号（1～6
の連番）を記載すること。

4 校 正 あり（簡易校正で可）

- 5 納入期限 発注後 11 営業日前後
納入日時をあらかじめ本市と調整すること。
- 6 納入先 大阪市内 1 か所（大阪市〇区内）
- 7 その他
 - (1) 本仕様書に関する疑義については、事前に担当者まで確認すること。なお、契約締結後の疑義については、すべて本市の解釈とする。
 - (2) 本仕様書に明示されていない事象が生じた場合は、本市と協議のうえ定めることとする。ただし、軽微なものについては、本市の指示に従うこと。
 - (3) 納入の際は、「グリーン配送に係る特記仕様書」によること。
 - (4) 「特記事項（暴力団等の排除について）」の内容を遵守すること。
 - (5) 納入時には細心の注意を払い、納品物もしくは建造物等に破損等の損害を与えた場合や、第三者に損害を与えた場合には、受注者において速やかにその損害の補償・賠償を行うこととし、本市は一切の責任を負わないこととする。ただし、本市の責めに帰すべき事由においてはこの限りではない。
 - (6) 見積りに当たっては本仕様書を十分検討し、配送料等本契約に関する一切の経費を勘案した上、見積りするものとする。
 - (7) 契約締結した者は、契約の履行に関して、本市の職員から違法又は不適正な要求を受けたときはその内容を記録し、直ちに大阪市行政委員会事務局総務課（連絡先：06 - 6208 - 8571）に報告しなければならない。

選挙運動用自動車・船舶表示物

◎ ←レザー	↑
第 号	
令和○年○月○日執行 大阪市議会議員○○区選挙区補欠選挙 候補者	
選挙用 自動車・船舶	30cm
大阪市選挙管理委員会 印	
◎ ←レザー	↓
← 20cm →	

- 仕様： ○細布ソフト(2023番) ○ひも2本つき
○「第 号」には、候補者の届出番号(1からの連番)を記載する。
○「◎」の部分は丸穴

選挙用拡声機表示物

◎ ←レザー	↑
第 号	
大阪市選挙管理委員会	令和○年○月○日執行 大阪市議会議員○○区選挙区補欠選挙 候補者
選挙用 拡声機	25cm
印	
◎ ←レザー	↓
← 20cm →	

- 仕様： ○細布ソフト(2023番) ○ひも2本つき
○「第 号」には、候補者の届出番号(1からの連番)を記載する。
○「◎」の部分は丸穴

乗車・乗船用腕章

第 号 令和〇年〇月〇日執行 大阪市議会議員〇〇区選挙区補欠選挙 候補者 乗 車 ・ 乗 船 用 腕 章 <hr/> No. 4 - 大阪市選挙管理委員会 印	↑ 9cm ↓
← 40cm →	

- 仕様 : ○細布キャラコ(2023番)輪仕上げ ○安全ピン1個つき
 ○「第 号」には、候補者の届出番号(1からの連番)を記載する。
 ○「No.4 - 」には、交付枚数の内数を記載する。

選挙運動(街頭演説)用腕章

第 号 令和〇年〇月〇日執行 大阪市議会議員〇〇区選挙区補欠選挙 候補者 選 挙 運 動 用 腕 章 (街 頭 演 説) No. 1 1 - 大阪市選挙管理委員会 印	↑ 9cm ↓
← 40cm →	

- 仕様 : ○細布キャラコ(2023番)輪仕上げ ○安全ピン1個つき
 ○「第 号」には、候補者の届出番号(1からの連番)を記載する。
 ○「No.11 - 」には、交付枚数の内数を記載する。

街頭演説用標旗

第 号 街 頭 演 説 用 標 旗 大阪市選挙管理委員会 印	候補者 令和〇年〇月〇日執行 大阪市議会議員〇〇区選挙区補欠選挙	↑ 80cm ↓
← 30cm →	◎ ←レザー ◁ ←レザー ◎ ←レザー	

- 仕様 : ○2A天竺ソフト ○ひも4本つき
 ○文字の印刷は、裏面にも通すこと。
 ○「◎」の部分は丸穴
 ○「第 号」には、候補者の届出番号(1からの連番)を記載する。
 ○標旗上部を折り返して、プラスチック製の筒を巻き込み、その中に紐を通す。

政治活動用自動車表示物

◎ ←レザー

第 号

令和〇年〇月〇日執行
大阪市議会議員〇〇区選挙区補欠選挙

政 治 活 動 用
自 動 車

大阪市選挙管理委員会 印

◎ ←レザー

← 20cm →

↑ 30cm ↓

- 仕様 : ○細布ソフト(2023番) ○ひも2本つき
○「第 号」には、政治団体の確認番号(1からの連番)を記載する。
○「◎」の部分は丸穴

グリーン配送に係る特記仕様書

1 本契約に基づき物品等を大阪市に納入する際には、車種規制非適合車を除く次の各号に定める自動車（以下「グリーン配送適合車」という。）を使用しなければならない。

(1) 低公害車

ア 天然ガス自動車

イ 電気自動車

ウ ハイブリッド自動車

エ 車両総重量が3.5トンを超えるLPガス自動車

(2) ガソリン自動車

(3) LPガス自動車（ただし、第1号エに掲げるものを除く。）

(4) ディーゼル自動車

注 「車種規制非適合車」とは「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（自動車NOx・PM法）」に定める窒素酸化物排出基準又は粒子状物質排出基準に適合しない自動車である。

なお、物品配送業務を他人に委託するときは、受託人の使用する自動車についてグリーン配送適合車の使用を求めること。

2 本契約締結後速やかに、本市が別途定める様式により、物品配送業務に使用する自動車がグリーン配送適合車である旨の届出を環境局環境管理部環境管理課あて行うこと。ただし、既に本市に届出済みの自動車を使用する場合又は次の各号に定める自動車を使用する場合はこの限りではない。

(1) 大阪府グリーン配送実施要綱に基づく大阪府グリーン配送適合車

(2) 神戸市グリーン配送ガイドラインに基づく神戸市グリーン配送適合車

3 本市に届出済みのグリーン配送適合車に、グリーン配送適合ステッカーを貼付すること。

4 物品等を納入した際に、本市職員が確認のため「グリーン配送適合車届出済証」等の提示を求めた場合には、協力すること。

大阪市グリーン配送に関する問合せ

大阪市環境局環境管理部環境管理課
自動車排ガス対策グループ

電話：06-6615-7965

暴力団等の排除に関する特記事項

1 暴力団等の排除について

- (1) 発注者は、大阪市暴力団排除条例（平成 23 年大阪市条例第 10 号。以下「条例」という。）第 8 条第 1 項第 6 号に基づき、受注者（受注者が共同企業体であるときは、その構成員のいずれかの者。以下同じ。）が条例第 2 条第 2 号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は同条第 3 号に規定する暴力団密接関係者（以下「暴力団密接関係者」という。）に該当すると認められた場合には、この契約を解除する。
- (2) 発注者は、条例第 8 条第 1 項第 7 号に基づき、条例第 7 条各号に規定する下請負人等（以下「下請負人等」という。）が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められた場合には、受注者に対して、当該下請負人等との契約の解除を求め、受注者が当該下請負人等との契約の解除の求めを拒否した場合には、この契約を解除する。
- (3) 受注者は、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をしてはならない。
- (4) 受注者は、下請負人等に、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をさせてはならない。

また、受注者は、下請負人等が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者と下請契約、資材・原材料の購入契約又はその他の契約をした場合は当該契約を解除させなければならない。
- (5) 第 1 号及び第 2 号の規定により契約が解除された場合においては、受注者は、契約金額の 100 分の 20 に相当する額を違約金として発注者の指定する期間内に支払わなければならない。
- (6) 受注者及び下請負人等は、この契約の履行にあたり暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者から条例第 9 条に規定する不当介入（以下「不当介入」という。）を受けたときは、速やかに、この契約に係る本市監督職員若しくは検査職員又は当該事務事業を所管する担当課長（以下「監督職員等」という。）へ報告するとともに、警察への届出を行わなければならない。

また受注者は、下請負人等が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者から不当介入を受けたときは、当該下請負人等に対し、速やかに監督職員等へ報告するとともに警察への届出を行うよう、指導しなければならない。
- (7) 受注者及び下請負人等が、正当な理由なく本市に対し前号に規定する報告をしなかったと認めるときは、条例第 12 条に基づく公表及び大阪市競争入札参加停止措置要綱による停止措置を行うことがある。
- (8) 受注者は第 6 号に定める報告及び届出により、本市が行う調査並びに警察が行う捜査に協力しなければならない。
- (9) 発注者及び受注者は、暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者からの不当介入により契約の適正な履行が阻害されるおそれがあるときは、双方協議の上、履行日程の調整、履行期間の延長、履行内容の変更その他必要と認められる措置を講ずることとする。

2 誓約書の提出について

受注者及び下請負人等は、暴力団員又は暴力団密接関係者でないことをそれぞれが表明した誓約書を提出しなければならない。ただし、発注者が必要でないと判断した場合はこの限りでない。